

STEP-ALICE プログラム(拡張版) 実施要項

Supporting Travel Expenses Program to Activate Lady's International Collaboration in Engineering

1. 趣旨

工学系女性研究者(准教授以下)と工学系女子学生(修士課程・博士課程)の国内・国際会議参加、共同研究打ち合わせ、研修等のための出張経費の一部、ならびに論文投稿費、英文校閲費、学会参加費を助成する。以前は支援対象を女性研究者のみとしていたが、令和4年度以降、次世代の女性研究者育成を目的に、支援対象を女子大学院生にまで拡大した。さらに、従来の旅費支援から、論文投稿費、英文校閲費、学生は学会参加費も支援へと範囲を広げている。これにより工学系女性研究者、ならびに未来の女性研究者のスキルアップが見込まれ、活躍の場も広がることから、本学の「女性リーダー育成」や「女性研究者のワールドクラスへのさらなる飛躍」が期待される。

これらの支援目的は、平成25年に発表された「東北大学における男女共同参画推進のための行動指針」に基づいたものであり、TUMUG 支援（男女共同参画・女性研究者支援）事業 ネクストステップ研究費（以下、『全学ネクストステップ研究費』とする）と連携するものを含む。

2. 内容

【工学系女性研究者対象（准教授以下）対象】

(a) 旅費支援・教員 <全学ネクストステップ研究費連携> :

全学ネクストステップ研究費への申請を前提とし、その一部（東北大学旅費規程に定める日当・宿泊費等）を支援する。

(b) 旅費支援・教員 <STEP-ALICE 独自支援> :

国内・国際会議発表、共同研究打ち合わせ、および研修等に参加するための出張経費の一部を支援する。国内・国際会議発表等による旅費支援は、特段の理由により全学ネクストステップ研究費への申請ができない場合に限る。

(c) 英文校閲費等支援・教員 <STEP-ALICE 独自支援> :

論文投稿費、英文校閲費の一部を支援する。

【工学系女子学生（修士課程・博士課程）対象】

(d) 旅費支援・学生 <STEP-ALICE 独自支援> :

国内・国際会議発表等に参加するための、出張経費（東北大学旅費規程に定める日当・宿泊費等）と学会参加費の一部を支援する。

(e) 英文校閲費等支援・学生 <STEP-ALICE 独自支援> :

論文投稿費、英文校閲費の一部を支援する。

3. 申請資格

本学工学系に所属する女性教員（准教授以下）と女子学生（修士課程・博士課程）で、工学分野における研究を行う者。ただし、教員については、主所属が青葉山キャンパス以外の場合や100%外部資金で雇用されている場合は対象外とする。

(例) 外部資金：運営費の割合が95%：5%の場合は申請可能。

(a) 旅費支援・教員 <全学ネクストステップ研究費連携> :

全学ネクストステップ研究費への申請を前提とする。

(b) 旅費支援・教員 <STEP-ALICE 独自支援> :

国内・国際会議発表や共同研究打ち合わせ、および研修については、当該研究テーマですでに外部資金を獲得している場合は除外する。

(c) 英文校閲費等支援・教員 <STEP-ALICE 独自支援> :

論文投稿費、英文校閲費で既に外部資金を獲得している場合は除外する。

(d) 旅費支援・学生 ならびに (e) 英文校閲費等支援・学生 :

工学研究科、情報科学研究科、環境科学研究科、医工学研究科に在籍する女子大学院生。(申請期間・旅程期間中は学籍が必要となり、修了後の旅程は認められない。また、研究生等の大学院生以外を対象外とする。)

4. 申請方法

申請者は「STEP-ALICE プログラム申請書 (Google フォーム, URL : <https://forms.gle/2NKVFsdcybUjMZpQ6>)」にて、期間中に申請すること。

各申請に際し、必要な書類は下記の通り。

(a) 旅費支援・教員 <全学ネクストステップ研究費連携> :

全学ネクストステップ研究費への申請書、審査結果通知（写し）および航空運賃の見積書※（空路利用の場合）を添付する。全学ネクストステップ研究費の結果がまだ通知されていない場合は、通知後速やかに結果をALicEへ提出すること。

(b)と(d) 旅費支援 <STEP-ALICE 独自支援> :

空路利用の場合は航空運賃の見積書 もしくは見積書と領収書 ※。

学生で学会参加費を申請する場合は、学会参加費の金額がわかる書類と領収書を添付すること。学会参加費は立替払いとする。

(c)と(e) 英文校閲費等支援 <STEP-ALICE 独自支援> :

見積書または領収書を提出すること。申請時または報告時に成果物も提出すること。

※広く支援を行うため、できるだけ経済的な経路で低廉な運賃の航空券を利用すること。
また事後申請の場合は、見積書だけでなく、領収書及び航空券半券（あるいはそれに相当するもの）も提出すること。

申請期間については、

前期（5月～6月募集）： 各年度 4月1日～9月30日の実施・渡航分

後期（11月、1月募集）： 各年度 10月1日～3月31日の実施・渡航分

を基本とするが、年度を越さない範囲で申請可能とする。ただし、可能な範囲で、事前の申請に努めることとする。

なお、令和6年度の締切は以下の予定。

前期 2024年6月14日（金）

後期1回目 2024年11月22日（金）

後期2回目 2025年1月31日（金）

5. 選考方法

工学研究科等男女共同参画委員会において審査を行い、助成対象者・助成額等を決定する。応募多数の場合は（a）全学ネクストステップ研究費連携 を優先して採択するものとする。

6. 報告

出張後あるいは英文校閲・論文投稿後、速やかに別紙2の様式に沿った報告書を電子ファイルにて提出すること。報告書には工学系広報やALicE Webにて利用可能な、学会等参加や実施の報告（いずれも文章と画像）を含めることを必須とし、申請者と用務先、成果内容が確認できるものとする。

7. 支援額

旅費支援（(a),(b),(d)）：旅費支援額を東北大学旅費規程に鑑みて決定する。

（教員の場合、学会参加費は原則として含まない）

出張先が国内の場合は8万円を、海外の場合は20万円を上限とする。

英文校閲費等支援（(c)と(e)）：応募者の状況を鑑みて決定する。

【支援金の配分について】

- ・必要経費は申請者等の自己財源により執行いただく。
- ・採択後にALicEから所定の財源により予算配分を行う。
- ・配分する予算については、採択事項である旅費、英文校閲費等への充当のほか、採択者への支援見合いの観点により、他の経費に使用（充当）することも可能。

詳細については、所属している部局等の事務室（会計担当）にお問い合わせください。

8. 備考

(a) 全学ネクストステップ研究費連携 の募集は、全学ネクストステップ研究費の採択結果を受けて原則年 2 回とする。(b)から(e)の STEP-ALICE 独自支援 は年 3 回の募集を予定しているが、予算の執行状況によっては募集回数・時期を変更する可能性がある。なお、残金が出た場合は返還すること。

採択者は交流会やセミナーへの参加, アンケートの回答, 取材等, 工学系における DEI 推進に係る依頼に可能な限り協力すること。

なお、2024 年度後期 1 回目より、一人年 1 回までの支援とする。

STEP-ALICE プログラムに関する問い合わせ先

工学系女性研究者育成支援推進室 (ALicE)

TEL: 022-795-5678

E-mail: eng_alice@grp.tohoku.ac.jp

Web: <http://alice.eng.tohoku.ac.jp>